

2017年1月24日
株式会社海外交通・都市開発事業支援機構

インドネシア冷凍冷蔵倉庫整備・運営事業への支援を決定

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（以下「JOIN」）（東京都千代田区、代表取締役社長：波多野琢磨）は、川西倉庫株式会社（以下「川西倉庫」）（兵庫県神戸市、代表取締役社長：若松康裕）とともに、インドネシア共和国における冷凍冷蔵倉庫事業に参画するため、同事業に対し約9億円の出資を行うことを決定し、本日国土交通大臣の認可を得ました。本事業はJOINの物流倉庫分野での第一号案件となります。

本事業は、ジャカルタ中心部から東に約30kmに位置するダイワ・マヌンガル工業団地において、主に食品を取り扱う冷凍冷蔵倉庫の整備・運営を行う事業です。同工業団地周辺地域には複数の工業団地が点在し、それらの団地内に立地する食品メーカーの冷凍冷蔵保管需要などに対応するものであり、とりわけ現地日系食品メーカーなどから品質向上になる強い期待が寄せられています。

インドネシアは今後とも経済成長と人口増加が見込まれており、食の需要拡大と多様化が進むことが想定されるなか、本件を通じ、日本式の質の高いコールドチェーンの構築に発展していくことも期待されています。

また、JOINは出資と併せて、役員等の派遣を通じ、経営戦略や事業運営の面でのサポートを行うこととしています。

(問い合わせ先)	株式会社海外交通・都市開発事業支援機構 事業推進部 伊藤
	TEL : 03-5293-6700
	FAX : 03-3218-5561

(事業概要)

- 参画企業 : 川西倉庫、JOIN
- 総出資額 : 約 20 億円
(うち JOIN 出資) : 約 9 億円
- 規模・用途 :
 - 倉庫延床面積 : 約 5,600 m²
 - トラック用搬出入戸口数 : 15
 - 冷凍 (-20℃) : 1 庫
 - 冷蔵庫 (0~5℃) : 2 庫
 - 定温庫 (15~20℃) : 3 庫
- 完工時期 : 2017 年後半 (予定)

(イメージパース)



(位置図)



外務省HPより引用



Open Street Mapより国交省・JOIN加工